

Q 「GREEN SPIRIT」は、何を基準に表示しているのですか？



A 厚生労働省指針値策定(2002年1月22日現在)の以下の13物質を使用していない水性形もしくは無溶剤形の商品です。
ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン、クロロピリホス、フタル酸ジ-n-ブチル、テトラデカン、フタル酸ジ-2-エチルヘキシル、ダイアジノン、アセトアルデヒド、フェノブカルブ

- ※1 コニシのワックス関連商品は全品環境ホルモンの疑いのある65物質を意図的に配合していません。
- ※2 PRTR法に関して、樹脂仕上剤は全て非該当です。

Q JFPA 規格合格品表示は何を基準に表示しているのですか？



A 日本フロアーポリッシュ工業会(Japan Floor Polish Manufacturers' Association)で定められているJFPA規格による試験を第三者(日本油料検定協会)により行い、その合格基準を満たし、日本フロアーポリッシュ工業会より表示を許可されている商品です。

Q JFPA F☆☆☆☆表示は何を基準に表示しているのですか？



JFPA F☆☆☆☆
日本フロアーポリッシュ工業会認定品

A 日本フロアーポリッシュ工業会の「JFPA規格合格品表示規約」に従い合格品表示の認定を受けており、「ホルムアルデヒドを原材料として意図的に使用しておらず、かつ、ホルムアルデヒド放散速度が $5\mu\text{g}/\text{m}^2\cdot\text{h}$ 以下」の条件を満たし、表示を許可されている商品です。

床用樹脂仕上剤は、建築基準法における「ホルムアルデヒド放散建材」ではなく、「告示対象外建材」となっています。しかし、日本フロアーポリッシュ工業会では「JFPA F☆☆☆☆表示規約」を作成し、自主表示制度(業界団体自主表示)を設けました。

Q 樹脂仕上剤の皮膜がパウダリング(粉化)を起こしました。どのような原因が考えられますか？また、対策を教えてください。

A 塗布時の状況や床材の種類などをよく調べて対応してください。

原因 1

床温が低すぎて造膜不良を起こしたため。

対策

完全にはく離し、暖房などにより室温、床温、樹脂仕上剤温度ともに 5°C 以上(10°C 以上が望ましい)にして塗布してください。

原因 2

密着不良のため歩行により皮膜が削れたため。

対策

完全にはく離し、密着性の良い樹脂仕上剤を塗布してください。

Q 樹脂仕上剤を塗布していますが、白化を起こしました。どのような原因が考えられますか？また、対策を教えてください。

A **原因 1**
アルコール等の薬剤をこぼしたため。

対策

完全にはく離し、アルコールや薬剤に耐性のある樹脂仕上剤を塗布してください。

原因 2
長時間水に濡れていたため。

対策

水を拭き取って白化が復元しない場合、完全にはく離し樹脂仕上剤を塗り直してください。水がこぼれたらモップ等で拭き取ってください。

Q 樹脂仕上剤を塗布しましたが、ムラができ、仕上がりがよくありません。どのような原因が考えられますか？また、対策を教えてください。

A **原因 1**
洗浄(はく離)時の洗剤分が残っている上に樹脂仕上剤を塗布したため。

対策

完全にはく離し、水拭きをしっかり行ってから樹脂仕上剤を塗布してください。

原因 2
乾燥が不十分な樹脂仕上剤の上に塗り重ねたため。

対策

完全にはく離し、塗り直してください。塗り重ねる時は十分に時間を取ってください。

Q 樹脂仕上剤を塗布していますが、ベタツキがあります。どのような原因が考えられますか？また、対策を教えてください。

A 塗布時の状況や床材の種類などをよく調べて対応してください。

原因 1

床材から可塑剤等が移行したため。

対策

完全にはく離し、その床材に適した樹脂仕上剤を塗布してください。

原因 2

洗浄(はく離)時の洗剤分が残っている上に樹脂仕上剤を塗布したため。

対策

完全にはく離し、水拭きをしっかり行ってから樹脂仕上剤を塗布してください。

Q ビニル床シートに樹脂仕上剤を塗りましたが、2~3日で汚れが目立ちはじめ、歩行部分が黒ずんでしまいました。どのような原因が考えられますか？また、対策を教えてください。

A **原因 1** 床材に使用されている可塑剤の影響で、樹脂仕上剤が密着不良を起こし、皮膜がはがれたため。
対策 完全にはく離し、ビニル床シートに適した樹脂仕上剤を塗布してください。

Q はく離剤は水で希釈した方が良いのですか、お湯で希釈した方が良いのですか？

A はく離剤のはく離性能は温度により大きく影響を受けます。例えば、温度以外の条件を同じにして比較すると、温度が20℃の時に約5分で完全にはく離するのに対し、10℃では約20分かかります。冬場より夏場の方がはく離しやすいのはこのためです。しかし、はく離剤液の温度を高くしても、床温が低い場合、塗布してすぐに床温まで下がってしまうため、効果はそれほど期待できません。

Q はく離剤を標準濃度より薄くして表面洗浄に使用できますか？

A 一般的にはく離剤と表面洗剤はその目的が違うため、配合されている主成分が異なります。はく離剤を表面洗浄に使用すると皮膜の深部まで侵され、洗浄ムラ等を起こします。表面洗浄には必ず表面洗剤を使用してください。

Q 洗剤の10倍希釈液とは洗剤1に対して水10の割合のことですか？

A いいえ、違います。10倍希釈液は洗剤1に対して水9の割合です。洗剤、水の量と希釈倍率の関係は次の通りです。

$$\frac{\text{洗剤の量}(\varnothing) + \text{水の量}(\varnothing)}{\text{洗剤の量}(\varnothing)} = \text{希釈倍率}$$

$$\text{水の量}(\varnothing) = (\text{希釈倍率} - 1) \times \text{洗剤の量}(\varnothing)$$

Q 洗剤の性質でペーハーという言葉をよく聞きますがどのようなことですか？

A ペーハー(pH)値は、酸-アルカリの強弱を表す尺度で、0~14の数値があります。中央値の7を中性として、これを境にこれよりも数値の小さいものを酸性、大きいものをアルカリ性としています。ペーハーの数値が1変化することは実際には水素イオン濃度が10倍変化することになります。例えば、ペーハー9.0はペーハー8.0に比べると10倍アルカリ性が強いこととなります。したがって、ペーハー値は洗剤を使用する上で大変大きな意味を持っています。



※日本フロアーポリッシュ工業会「フロアーポリッシュと洗剤の正しい使い方」より一部引用。